

小浜市学校教育方針

郷土を愛し、よりよい小浜と日本の未来を創造しようとする児童生徒の育成をめざす

小浜市学校教育目標

- 1 ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む
- 2 よりよい人生を生き、よりよい社会を創っていく資質・能力を育む
- 3 健康・安全で活力のある生活習慣を育む
- 4 食への理解を深め、望ましい食習慣を育む
- 5 すべての児童生徒と教職員が、生き生きと学び働いていく学校づくりを進める

令和7年度 小浜市立今富小学校 スクールプラン



学校教育目標

すすんでかかわり 生き生きとくむ今富っ子

理想とする中学生像

ふるさとを愛し・誇りに思い、役に立ちたいと考える中学生
仲間を大切にし、協働する中学生
自分事として課題を捉え、挑戦する中学生

めざす子ども像

思いやりのある子
学びに夢中になる子
健康でたくましい子

<育てたい資質・能力>

- ・みんなで話し合うことで課題を見つけようとする力(人間性)
- ・情報や意見を関連づけたり比較したりして考える力・整理する力(思考)
- ・根拠を明らかにしながら自分の考えを伝える力(知・技)

課題発見解決能力

子どもが主体的にとりくむ授業づくり

子どもがモデルとなる学校づくり

思いやりのある子 ~つながりを大切にする心~

- ① 自他を思いやり認め合う心の醸成
- ② 集団生活のルールやマナーの定着
- ③ ふるさとを愛するこころの涵養

心

学びに夢中になる子 ~考える楽しみ・伝える喜び~

- ① 課題発見解決能力を育む授業づくり
- ② 家庭学習と読書活動の充実

頭

健康でたくましい子 ~自分のいのちは自分で守る~

- ① 健康な生活習慣の定着
- ② 運動習慣の定着
- ③ 安全意識の向上(交通、自然災害、不審者、情報モラル)

体

【具体的な取組】

① 自他を思いやり認め合うこころの醸成

(人権感覚の涵養、いじめ・不登校の未然防止)

- * すべての子にとっていごこちのよい学級・学校作り
→児童が関わり、つながる機会の充実
・おはよう・ありがとうがあふれる学校
・自己有用感を育み、助け合うたてわり活動
- * 子どもの心を耕す道徳・人権授業(人権集会、拉致問題学習)
- ② 集団生活のルールやマナーの定着(意識の向上)
* あいさつ・返事・言葉遣い * 無言清掃の徹底
- ③ ふるさとを愛するこころの涵養
* 地域に根ざしたふるさと学習の推進
(地域の方とのふれあい、様々な体験、五感を通した学び、学びの発信)

① いごこちのよい学級だと感じる【85%】

② 登下校時、自分から進んであいさつをする【80%】

③ ふるさと小浜(今富)の良さが分かる【90%】

【研究テーマ】主体的に課題を見つけ
解決しようとする子どもの育成

① 課題発見解決能力を育む授業づくり

- * 資質能力を明らかにした単元構想と教科横断的なカリキュラム作り
- * 3S学習を軸にした探究的な授業づくり(3S学習のハイブリッド化)
→探究のサイクル(課題設定→情報収集→整理分析→まとめ・表現→振り返り)が身につく授業づくり
→クラウドをより効果的に活用する
- ② 家庭学習と読書活動の充実
* 自分にあつためあての設定と自学ノートの活用による学習習慣の形成
* 学年にあつた読書のめあてを家庭と共有

① 分からないことや疑問を自分たちで調べ解決することが楽しい【80%】

② 自分にあつためあてをもって、計画的に家庭学習に取り組む【80%】

【具体的な取組】

① 健康な生活習慣の定着

- * 早寝早起きの推進(メディアコントロール・アウトメディア)
- * 食に関する授業の充実
(箸の持ち方、魚の食べ方指導等)

② 継続的な運動習慣による体づくり

- * 業間体育の充実(目標設定、評価の工夫、たてわり活動)
- * 一輪車強化月間の取組

③ 安全意識の向上

- * 交通安全教室と避難訓練(自然災害・事故・不審者)の積極的実施
- * 情報モラル教育の推進(スマートルールの定着)

① 基本的な生活習慣を意識して生活する【85%】

② 体力づくりに積極的に取り組む【85%】

③ 今富スマートルールを守って生活する【85%】

○働き方改革への取組

- ※週1回(水曜日)の一斉退勤日の徹底を図り、勤務時間外在校時間月45時間以内を目指す。
- ※休暇が取りやすい環境を整備し、年休の取得日数を5%増やす。
- ※日々の細やかな改善を実現するため、教職員からの改善提案を募り、2つ以上実現する。

○家庭・地域との連携

- ※月1回の学校だよりの発行と地区全戸への回覧を行ない、全地区民との協力関係の構築に努める。
- ※週2回のHPの更新や学校公開等で、学校の情報を広く公開する。